

【アメリカ】新国防戦略と国防予算

海外立法情報課・廣瀬 淳子

* 2012年1月5日、国防省は、イラク・アフガニスタン戦争後などの新たな国際状況に対応するための新国防戦略を発表した。今回の戦略では特に連邦議会からの厳しい国防予算削減圧力を反映した国防の基本方針を明らかにしている。この新戦略に基づく新たな国防予算案は、1月26日に提示された。

戦略の概要

新国防戦略は、「米国の国際的な指導力の維持—21世紀の国防の優先順位—」（以下、「戦略」）と題され、2020年までの国防の青写真を描くもので、今後の軍の規模や形態を決定する際の指針と位置付けられている。グローバルな軍事環境の変化の予測に基づき、国防の重点をイラクやアフガニスタンでの戦争から将来的な課題への対応に移し、多様な国家安全保障上の利益の保護や、国防予算削減への対応など、今後の米軍の使命と原則を明確化している。

戦略では、米軍の第一義的な使命として、次の点が列挙されている。

対テロリズム及び非通常戦争への対応、侵略の阻止、米軍のアクセスや活動の自由が制限される地域での戦力の維持、大量破壊兵器対策、サイバー空間及び宇宙空間でのネットワーク等の防衛、安全、安定的、有効な核抑止の維持、国土防衛と文官軍事当局者への援助の提供、海外での安定的なプレゼンスの維持、イラク等での安定化活動と破壊活動の阻止の実施、人道支援、災害救助、その他の活動の実施。

アジア太平洋地域の重視

戦略は、現在の安全保障をめぐる環境について、地域別に分析を行っている。この中でアジア太平洋地域の重視を掲げており、その概要は次のとおりである。

米国の経済や安全保障の利害は、西太平洋や東南アジアからインド洋や南アジアまでの地域の発展と密接不可分に関連している。米軍は、今後とも世界的な安全保障に貢献してゆくが、必然的にアジア太平洋地域に重点的に再配置してゆく。アジアの同盟国や主要な友好国との関係は、この地域の安定と発展に不可欠である。既存の同盟は、アジア太平洋地域の安全保障の重要な基礎であり、これを重視する。また、新興国との協力関係も強化してゆく。インドとの長期的な戦略パートナーシップは、インド洋地域の安全保障及び経済の牽引に重要であり、これを強化してゆく。朝鮮半島の平和を維持するために、同盟国やこの地域の国々と協力し、核開発を推進している北朝鮮の挑発を阻止する。

長期的には、この地域における中国の台頭は、さまざまな形で米国の経済や安全保障に影響を与える可能性がある。米中両国は、この地域の平和と安定に共通する強い

利害をもち、協調的な二国間関係の構築に関心を有している。中国の軍事的台頭が、この地域に軋轢をもたらすことを避けるために、その戦略的意図が明確にされなければならない。同盟国や友好諸国と緊密に連携することにより、国際規則に基づく秩序の構築を推進してゆく。これにより、地域の安定を確保し、新興勢力が平和的に発展し、経済活力や建設的な軍事協力も促進できる。

アジア太平洋以外の地域のうち中東地域については、湾岸地域の安全保障を重視し、イランの核兵器開発の阻止と不安定化政策への対抗を掲げている。

国防予算案

先に成立した予算コントロール法によって、国防予算は、2013-17年度の5年間で総額2590億ドル、2012-2021年度の10年間では4870億ドル削減される。戦略に沿って新たに策定された国防予算案では、次の5点に沿って予算を配分するとしている。

- 1 アジア太平洋地域及び中東地域への戦力や投資を再配分する。他の地域においても主要な同盟関係は維持する。現行の空母11隻の体制等は維持し、新たな攻撃機に予算を配分する。ヨーロッパからは陸軍の2旅団を削減する。
- 2 主要な敵を打倒できるよう戦力の配備を計画する。冷戦の終結後から国防計画を形成してきた二正面作戦から新たなアプローチに転換する。空輸艦等を削減する。安全かつ有効な核抑止力は維持する。
- 3 対テロ戦やサイバー戦対策など、新しい技術に対する主要な投資は継続する。他方、開発等が遅れている統合打撃戦闘機(JSF:F35)については調達を先送りする。
- 4 アフガニスタン・イラク戦争後の兵力削減として、陸軍を57万人から49万人に、海兵隊を20万2千人から18万2千人に計10万人削減する。
- 5 現行兵力を削減しつつ将来の変化に備えるため、予備兵力を強化する。

表 2013-17年度国防予算案(単位 億ドル)

年度	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017
基本予算	5280	5310	5250	5340	5460	5560	5670
海外戦費	1590	1150	880	未定			
合計	6870	6460	6140	未定			

出典 “Fact Sheet: The Defense Budget”

<http://www.defense.gov/news/Fact_Sheet_Budget.pdf>

参考文献(インターネット情報は2012年1月27日現在である。)

- Department of Defense, *Sustaining U.S. Global Leadership: Priorities for 21st Century Defense*, January 2012. <http://www.defense.gov/news/Defense_Strategic_Guidance.pdf>
- Department of Defense, *Defense Budget Priorities and Choices*, January 2012. <http://www.defense.gov/news/Defense_Budget_Priorities.pdf>